

第1号様式（第4条関係）

令和7年4月30日

資産等報告書  
(資産等補充報告書)

釧路市長 鶴間秀典

印

1 土地

所 在	面 積	固定資産税の課税標準額	摘要
新たに有することとなった又は有しなくなった土地なし	m <sup>2</sup>	円	

- (注) 1 信託している土地を含む。ただし、自己が帰属権利者であるものに限る。  
2 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。  
3 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

2 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権

権利の目的となっている土地の所在	面 積	摘要
新たに有することとなった又は有しなくなった建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権なし	m <sup>2</sup>	

- (注) 1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。  
2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

### 3 建 物

所 在	床 面 積	固定資産税の課税標準額	摘要
新たに有することとなった建物なし	m <sup>2</sup>	円	

- (注) 1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。  
 2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

### 4 預金・貯金

(1) 預 金 新たに有することとなった又は有しなくなった預金なし

利息を元本に組み入れない預金の総額	円
利息を元本に組み入れる預金の預入時における元本の総額	円
計	円

(注) 当座預金及び普通預金を除く。

(2) 貯 金 新たに有することとなった又は有しなくなった貯金なし

利息を元本に組み入れない貯金の総額	円
利息を元本に組み入れる貯金の預入時における元本の総額	円
計	円

(注) 普通貯金を除く。

5 有価証券

種類	額面金額の総額
新たに有することとなった又は有しなくなった有価証券なし	円

(注) 種類欄には、国債証券、地方債証券、社債券、金銭信託及びその他の別を記入し、その種類ごとに額面金額の総額（金銭信託については、元本の総額）を記入する。

種類	銘柄	株数
株券	新たに有することとなった又は有しなくなった株券なし	株

6 自動車・船舶・航空機・美術工芸品（取得価額が100万円を超えるものに限る。）

(1) 自動車

種類	数量
新たに有することとなった又は有しなくなった自動車なし	台

(注) 種類欄には、普通自動車、小型自動車、軽自動車及びその他の別を記入する。

(2) 船 舶

種 類	数 量
新たに有することとなった又は有しなくなつた船舶なし	

(注) 種類欄には、汽船、帆船及びその他の別を記入する。

(3) 航空機

種 類	数 量
新たに有することとなった又は有しなくなつた航空機なし	

(注) 種類欄には、飛行機、回転翼航空機、滑空機及びその他の別を記入する。

(4) 美術工芸品

種 類	数 量
新たに有することとなった又は有しなくなつた美術工芸品なし	

(注) 種類欄には、絵画、彫刻、書、陶器、磁器、漆器、ガラス器、刀剣及びその他の別を記入する。

7 ゴルフ場の利用に関する権利（譲渡することができるものに限る。）

ゴルフ場の名称

新たに有することとなった又は有しなくなつたゴルフ場の利用に関する権利なし	

8 貸付金（生計を一にする親族に対するものを除く。）

貸付金の総額

新たに有することとなった又は有しなくなった貸付金なし

9 借入金（生計を一にする親族からのものを除く。）

借入金の総額

5,312,820円